

◎今後5年間重点的に取り組む事項と取組の視点（議論のためのたたき台）

取組事項	「横のつながり」の必要性	「縦のつながり」の必要性
規範意識とコミュニケーション能力の育成	家庭におけるしつけ、地域で大人が自ら範を示す、学校での授業や集団活動による規律ある態度の育成など、社会全体としての取組が必要	乳幼児期に自分が愛されている、大切にされていることを感じられる環境の中で、人とのかかわりを深めていくこと、児童生徒期における豊かな人間関係の構築、成年期における自ら範を示すことなど、すべてのライフステージにおける取組が必要
いじめ・不登校等への対応の充実	いじめや不登校の多様化している事例に対応していくために、家庭、地域、学校が一体となった取組が必要	生涯を通じて学びを持続することができるような相談体制の充実やアウトリーチなどの取組が必要
環境学習の充実	家庭において環境に配慮した行動に心がけることや、地域において環境保全に向けた活動を実施すること、学校で環境学習の推進を行うなど、社会全体としての取組が必要	乳幼児期に身近な自然に親しみ、感動体験をすることを通して環境を学ぶこと、児童生徒期における環境学習の推進、成年期において環境学習のノウハウを身に付けるなど、すべてのライフステージにおける取組が必要
学習意欲の向上と確かな学力の育成	学校における学習活動だけでなく、家庭での学習習慣の確立、地域にいる多様な人材が知識や技能、夢や見方・考え方、価値観を伝えるなど、取組主体の協働による取組が必要	基礎学力の定着を図り、それをもとに、自ら課題を見つけ、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を身に付けていくために、学びの必然性・有用性を感じさせるとともに、系統的な取組が必要
生涯学習の支援	学習した成果を適切に生かすことのできる社会を構築していくためには、社会教育施設、大学や企業、NPO等、地域の様々な主体が学習の情報や機会を積極的に提供していくとともに、そこでの学びが新たな学びへと広がるよう各主体の連携が必要	だれもが若年期から高齢期まで生涯を通じて学習に取り組み、その成果を生かすことのできる社会の体制づくりが必要
キャリア教育の充実	学校だけでなく、地域にある企業が職場体験やインターンシップの受入れを行うことや、家庭でのお手伝いなど、取組主体の協働による取組が必要	小学校・中学校・高等学校・大学等の各学校段階に応じて将来の自分を見据えていくことが必要であることから、次のライフステージを見据えた一貫した取組が必要
特別支援教育の充実	幼稚園・保育所等や学校と地域の医療、福祉、労働等の関係機関が連携・協力し、障害の有無にかかわらず居場所があり、生き生きと活躍できる共生社会の基礎となる社会全体としての取組が必要	すべての学校に在籍する障害のある幼児児童生徒が、自立し社会参加するためには、乳幼児期の早期発見に努めるとともに、一人一人の教育的ニーズに応じ乳幼児期から学校卒業までの各ライフステージにおいて途切れのない支援が必要
基本的生活習慣の確立と健やかな心と体の育成	家庭におけるしつけ、地域においてスポーツに参加できる機会をつくること、地域や家庭へも働きかけ学校全体で健康教育や食育を推進など、社会全体としての取組が必要	乳幼児期からのしつけ、基本的生活習慣の基礎を形成する児童生徒期に生涯を見据えた健康教育や食育の推進、各ライフステージにおけるスポーツクラブやスポーツ行事への参加など、すべてのライフステージにおける取組が必要
伝統文化を尊重する心や文化芸術を理解し創造する力の育成	地域において文化芸術・伝統芸能行事等を開催し、家庭や学校においてそれらの行事などに参加していくなどの取組が必要	生涯を通じて文化芸術を学ぶことや、伝統芸能を次の世代に継承していくなど、ライフステージでの還元も含めた取組が必要
多文化共生を推進する教育の充実	NPOなど地域による支援、学校での受入れ体制の充実など、社会全体としての取組が必要	様々な年齢で入国してくる外国人児童・生徒に対して、適切な学習の機会を設定することが必要
幼児教育の充実	幼児の主体的な活動（遊びなど）を通じた学びを中心とした幼児教育の理解と充実を図り、家庭や地域、幼稚園・保育所等幼児教育施設とが連携して子どもを育てる取組が必要	一人一人の発達の特性に応じた教育の実践と、幼児期の教育を小学校につなげるために、学びの連続性についての共通理解に基づいた小学校教育との接続を図る取組が必要
信頼される学校づくり	地域文化・交流の拠点となっている学校が、家庭や地域から信頼されるように、家庭や地域に対して学校を開いていくなどの取組が必要	幼稚園・保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校について、学校間、校種間同士や、大人が学校で学ぶことができるようにするなど、学校を中心として生涯を通じた取組が必要